



はじめに「縫い針」ありき。蓄音機の針からレコード針 そしてダイヤモンド工具へと変遷しながら未来へ繋ぐ

代表取締役 **仲川 和志**さん

弊社の前身は明治六年創業の仲川製針工場です。当時の目と手でひとつずつ作るものづくりの精神は、現在もおしっかりと息づいています。創業当時、京都の針問屋へOEM供給していたと伝え聞いており、それはレコード針を除く全ての製品が今なおそのスタイルでお客様の元へと届けられています。過疎化の進むこの町での事業の必然性を自問自答しながら、私どもらしさを製品の細部まで施し、魂をこめたモノづくりを継続しています。今後は「私どもなら安心して買って頂く」から「私どもしか買わない」というブランドを構築していきたい所存です。

90%超の受注生産体制の徹底

主な業務
内容

私どもがメーカーとして特有なのは少量多品種でかつ90%以上が完全受注生産である点だと自認しています。それを実現し続けるための「段取り」の大切さは、常日頃から徹底しています。世の中が多様化し、画一的なものづくり以上を求められるプロ志向のお客様にご満足頂くのが私どもの使命です。

世界でも稀有な2,000種を超えるレコード針

レコード針は当初コピーメーカーとしてスタート。オリジナルメーカーが廃番にし、何年も経過した今も、30メーカー2,000種類のモデルを世界中にお届けしています。近年ではオリジナルのスペックを超えた弊社独自のモデルも開発。お客様の期待を超える存在でありたいと思っています。



様々なメソッドを用いて製造されるダイヤモンド工具

ダイヤモンドと鉄やステンレスといった素材を、めっき、粉末冶金、ろう付け等のメソッドで一体化させ、カスタムメイドでお応えしています。機械加工装置での研磨・研削・切削のみならず計測器における有接触の先端ゲージとしても幅広くご利用頂いています。

